

感染症発生状況

令和元年12月6日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和元年11月25日（月）～11月29日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,635名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】294名 【職員】13名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】58名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数78名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：熱（129名）、下痢・腹痛（36名）、咳・鼻水（31名）、充血（14名）

疾病別：胃腸炎（18名）、気管支炎・肺炎（9名）、水痘（5名）、インフルエンザ（5名）

【職員】症状：熱（10名）、下痢・腹痛（3名）、嘔気・嘔吐（2名）

溶連菌感染症、インフルエンザ、RSウイルス感染症、水痘、突発性発疹症、ノロ・ロタウイルス感染症が流行しています。

【症状別の発生状況】

胃腸炎 玉山，厨川，河北，都南地域で増加しました。
気管支炎・肺炎 河北地域で減少。玉山，厨川地域で増加しました。
水痘 厨川，都南地域で減少。河北地域で増加しました。
インフルエンザ 河北地域で減少。河南，都南地域で増加しました。

【県の状況（11/18～11/24）】

インフルエンザは、県内7地区で前週より増加しました。今のところ、流行の中心は小中学生で、学校等休業措置が27件報告されています。県環境保健研究センターで実施したウイルス検査では、2009年に新型として流行したA型が検出されています。予防には、早めのワクチン接種、帰宅後等の手洗い、症状がある場合は医療機関を受診する、咳エチケット（マスクをする、咳やくしゃみにはティッシュ等で口を覆う等）などで周囲への感染を防ぐことが重要です。

感染性胃腸炎は、例年、年末にかけて大きく流行するので注意が必要です。今年これまでは保育園や幼稚園での集団感染事例が多く発生しており、集団で生活を営む施設での感染予防対策の徹底が必要です。せっけんと流水による手洗い、患者の吐物や便の塩素系薬剤を用いた適切な処理が重要です。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】